

3.生活について

I.住居

- (1)住居の種類 寮 (寮名: 自強五)
 アパート ホームステイ その他()
- (2)シェア人数 3 人 (3)共有部分 バス トイレ キッチン (4)自炊 可 不可
(自分は除く)
- (5)大学までの交通手段と所要時間 (6)個室の有無 有 無
 徒歩 バス・電車 自転車 15 分
- (7)住居申込方法・時期 (留学先大学から送られてくる書類にて申請)
- (8)住居について困った事やアドバイス及びルームメイトについて(国籍や良かったこと、困った事)
ルームメイトと寮に住んでみて、一人で住みたいと思ったら寮を出ることができる。事前に就寝時間を記入し、それに
応じて部屋割りがされるので、ある程度生活リズムが同じ人とルームメイトになれる。

II.食事

- (1)毎日の食事についてあてはまるもの全てに✓
 自炊 寮食 大学内学食 外食 その他 ()
- (2)ミールプラン 有 無 月額(現地通貨 5000元 (日本円約 20000 円)
平日【 朝 昼 夜 】 週末【 朝 昼 夜 】
- (3)最寄りのスーパーやマーケットまでの所要時間
 徒歩 バス・電車 自転車 5 分
- (4)食事について困った事やアドバイス
特に問題は無し。日本食も購入可能

III.インターネット環境

- (1)住居 有 無 キャンパス全体 接続スポット
- (2)キャンパス 有 無 ()
- (3)個人契約 有 無
ある場合は契約内容について(契約会社、契約方法など)
- (3)外出先でのインターネット利用 有 無
ある場合はその利用方法について(カフェやお店の無料Wi-Fiなど)
カフェのWi-Fi等使用可能。街中の駅等のWi-Fiは登録必要
- (4)携帯電話利用について 日本の携帯を持参 現地購入 使用していない
その利用方法について(契約会社、契約方法、費用など)
SIMを購入して使用する。(中華電信にて学生向けSIM 120日間2300元(9000円)データ無制限・1150元程度の音声
通話、空港にて購入可能(ビザの提示必要))

4.留学先大学について

I.大学の周辺地域

- (1)治安 良い 普通 あまり良くない 悪い
注意すべき点
特に無し

- (2)交通の利便性 良い 普通 良くない
 (3)主な交通手段 電車・地下鉄 バス・トラム 自動車 その他 (_____)
 (4)都市部(繁華街)までの所要時間 25 分 (交通手段 バス)

(5)交通手段に関して注意すべきことやアドバイス

バスの運転が非常に荒い

(6)よく利用した買い物やレジャー、医療機関など周辺施設について

大学付近にはスーパーマーケットやコンビニが多数。日本から輸入された商品も多数。

II. 授業

- (1)履修登録の時期・方法 出発前 出発後 派遣先大学国際室 オンライン メール等
 その他(_____)

(2)履修の制限

最低0単位、最高25単位の制限がある

(3)授業・履修登録で困ったことやアドバイス

大学本科の授業(中国語、英語、日本語等で行われる)に加えて、留学生向け(英語)の授業もある。履修方法、履修サイトが異なる。

(4)語学研修(学期前・学期中)を受けていれば、期間・内容・費用について

学期中に中国語の語学授業あり。追加費用無し。

(4)履修科目

	科目名	International Relations	授業の言語	出席人数	単位数
1	授業内容/ 履修学期	国際関係論についての概論	英語	約 60 名	3 単位
2	科目名	Mandarin Course-Part-time	授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容/ 履修学期	中国語の語学授業	中国語	約 20 名	3 単位
3	科目名	国際政治理論争辯	授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容/ 履修学期	国際政治学について。議論やプレゼンテーションを行う。	英語	約 20 名	2 単位
4	科目名	Political Science	授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容/ 履修学期	政治学についての授業。プレゼンテーションあり。	ドイツ語	約 30 名	3 単位
5	科目名		授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容/ 履修学期			約 名	単位
6	科目名		授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容/ 履修学期			約 名	単位
7	科目名		授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容/ 履修学期			約 名	単位
8	科目名		授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容/ 履修学期			約 名	単位
9	科目名		授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容/ 履修学期			約 名	単位
#	科目名		授業の言語	出席人数	単位数
	授業内容/ 履修学期			約 名	単位

(5)履修して良かった科目 ※記入欄が不足する場合は追加してください。

科目名	International Relations
理由	国際関係論についての概論を行うが、留学生が多く集まるため、多角的な議論が行われる。
詳細 (課題、試験等)	中間試験と期末試験 どちらも内容は、単語の説明と論述の2パートに分けられる。
科目名	
理由	
詳細 (課題、試験等)	
科目名	
理由	
詳細 (課題、試験等)	

Ⅲ. 課外活動

- (1)課外活動への参加 有 無
 (2)イベントへの参加 有 無

有る場合はクラブ名、イベント名と活動内容を記入

Ⅳ. 施設・設備

- (1)学食・カフェテリア 有 無 3 箇所
 (2)スポーツ関連施設 有 無 具体的に (ジム、体育館、プール)
 (3)ライティング・センター等履修サポートサービス 有 無
 (4)その他お勧めの施設・設備

- (5)現地学生との交流機会 満足 やや満足 やや不満 不満
 そう感じた理由を教えてください。

学校のイベントに加え、Facebookにて交流することが可能だから。

Ⅴ. お金の管理

- (1)お金の管理方法 現地銀行口座 インターナショナルカード(国際キャッシュカード) クレジットカード
 海外専用プリペイドカード(キャッシュパスポート等) デビットカード 現金
 その他 (_____)

不便だったこと・お勧め方法等アドバイ

セゾンのネオマネーカードを利用したが、非常に便利だった。

5.費用について

I. 留学にかかる費用

※コロナウィルスの影響により早期帰国しているため、参考程度としてください。

	内容詳細	期間(ヶ月)	月額	総額(円)	支払方法
渡航準備	往復航空券・燃油サーチャージ・空港使用料	-	-	¥ 30,000	
	学研災付帯海外留学保険	-	-	¥ 90,000	
	現地保険(留学先国・大学指定)	-	-		
	パスポート・ビザ申請料	-	-	¥ 7,000	
	語学研修代(総額)		-		
	予防接種代	-	-	¥ 10,000	
	その他()	-	-		
現地費用	宿舍費(月額)	5ヶ月	¥6,000	¥ 30,000	
	光熱水費(月額)			¥ -	
	食費(平均月額)	8ヶ月	¥10,000	¥ 80,000	
	携帯料金(月額)	8ヶ月	¥1,000	¥ 8,000	
	インターネット料金(携帯以外)(月額)			¥ -	
	交通費(平均月額)	8ヶ月	¥1,000	¥ 8,000	
	テキスト代、研究費用、学用品(総額)	-	-	¥ 5,000	
	日用品(平均月額)	8ヶ月	¥1,000	¥ 8,000	
	娯楽費(平均月額)			¥ -	
	旅行(総額)	-	-		
	Registration/Administration Feeなど 留学先支払手数料(総額)	-	-		
	その他()				
	その他()				
	合計			¥ 276,000	

II. 奨学金について

奨学金名	期間(ヶ月)		月額(もしくは総額)	申請方法
		<input type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 総額		
		<input type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 総額		
		<input type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 総額		

6. 留学全般について

I. 留学先

(1)なぜ留学しようと思いましたか？そして、いつ頃留学することを決めましたか？

留学をして、異文化に触れ、日本を客観的に見たいと考えたから。大学入学後すぐに留学しようと思った。

(2)留学先大学を決めるにあたり、参考にしたものを教えてください(例:各協定校のHP,先輩の話,交換留学報告書等)

各協定校のHP

(3)留学申請に必要な語学スコアの向上方法を教えてください。

IELTSを受験した。参考書を買って問題に慣れることが大切だと感じた。

(4)なぜ最終的にこの国、この大学に決めましたか？

大学一年生の時に、第二外国語として中国語を選択していたため、英語圏に加えて、中国語圏への留学が気になった。海外で生活すると共に、日本を外から離れてみたいと考えていたため、日本との交流も深い台湾への留学が気になった。また、自分の大学の専攻から点からも、留学中に総統選挙があるため台湾への留学を決めた。

(5)留学先としてこの大学をお勧めするポイントをあげてください

台湾で台湾大学に続く名門校であり、国際化は最も進んでいると言われており、学生のレベルも高い。また、首都台北の南東部にある静かな学園都市であり、街の中心部へのアクセスも良好である。

II. まとめ

留学を通して学んだこと、大変だったこと、留学希望者へのアドバイスなど自由に記述。

上記のアンケートで書ききれなかったことなど、たくさん記載してください。

[学生生活]台湾に渡航する前に、履修期間があったため情報が無くて大変だった。しかし、国際寮に住めば全員留学生であり、自分の住んでいた寮であれば、1、2階は留学生で、3、4階には現地の本科生が住んでいたため、互いに協力し合うことができる。学校のイベントがよく開催されており、参加することで留学生、台湾人学生と交流することができる。また、台湾ではFacebookがSNSとして主流であるため、Facebookを通じて大学の情報や学生間の交流ができる。[台湾の生活]台湾は日本よりも気温が高く、日本の冬とは違い、気温が低い日でも、風が強くないため、12月でも上着一枚で過ごすことができる。スコールのような短く、強い雨が降ることが多いので折り畳み傘を持ち歩く必要がある。多くの日本企業が進出しているため、日本食に困ることはない。